

知ってください 行田市のがん検診状況

がん検診受診率と受診率順位(平成24年度:63市町村中)

	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がん
行田市	4.6%	6.1%	17.0%	10.6%	16.7%
(県平均)	6.1%	17.5%	20.4%	21.0%	18.6%
受診率順位	40位	47位	38位	56位	45位

どの検診を見ても
受診率が県平均より
低いんだね



死因もがんが
トップだよ



パパママにも
すすんで検診を
受けてほしいな

死因順位(平成20年~24年)

	40~74歳		75歳以上	
第1位	悪性新生物(がん)	41.7%	悪性新生物(がん)	21.5%
第2位	心疾患	15.9%	心疾患	20.0%
第3位	脳血管疾患	9.3%	肺炎	15.2%
第4位	肺炎	5.6%	脳血管疾患	12.6%
第5位	自殺	4.5%	老衰	3.7%

カラダを思う気持ちをカタチに...

がん検診のススメ~今すぐ申し込みを~

集団検診(場所:保健センター)



検診名	検診日時	内容	対象	費用
乳がん	7月7日(月)・9日(水)、 8月11日(月)・12日(火) 午後0時30分~1時30分	視触診およびマンモグラフィ	40歳以上の女性(平成25年度に市の検診を受診していない方)	800円
胃がん・肺がん(セット)	7月15日(火)・16日(水)・ 25日(金)・26日(土) 午前8時~10時	胃部および胸部レントゲン検査	40歳以上の方	【胃がん】500円 【肺がん】200円
肺がん	7月22日(火)・23日(水)・ 30日(水)午後1時~2時	胸部レントゲン検査		200円
大腸がん	上記各検診時に、会場で検体提出を受け付けます。検便キットを申し込まれた方に事前に郵送します。	便潜血検査		500円

※11月8日(土)午前8時~正午、教育文化センター「みらい」で1日がんドックを行います。

上記の各種がん検診と前立腺がん検診が1日でできます。詳細は「市報ぎょうだ」9月号でお知らせします。



個別検診

医療機関で受診する個別検診。平成27年2月28日(土)までの期間、自分の都合に合わせて予約できます。検診項目は乳がん・子宮頸がん・大腸がん・前立腺がん、費用は500円から1,000円掛かります。詳しくは3月に各家庭に配布した「保健センターのお知らせ」をご覧ください。

▶問い合わせ 保健センター ☎553-0053



日本では、2人に1人が「がん」にかかるといわれ、3人に1人が、がんによって亡くなっており、死亡者数は年間30万人を超える状況となっています。一方で、医療の進歩により、早期にがんを発見し、適切な治療を行うことで、完治する可能性がかなり高くなります。がんから身を守るためには、自覚症状がなくても定期的に検診を受けること。つまり「早期に発見・早期に治療を始めること」が何よりも大切です。

がんを防ぐための新12カ条

- 1条 たばこを吸わない
- 2条 他人のたばこの煙をできるだけ避ける
- 3条 お酒はほどほどに
- 4条 バランスの取れた食生活を
- 5条 塩辛い食品は控えめに
- 6条 野菜や果物は豊富に
- 7条 適度な運動
- 8条 適切な体重維持
- 9条 ウイルスや細菌の感染予防と治療
- 10条 定期的ながん検診を
- 11条 身体の異常に気が付いたら、すぐ受診を
- 12条 正しいがん情報でがんを知る

規則正しい生活は、がんの発症

生活習慣を見直そう

がんの発症原因はいくつかありますが、その大半は日ごろからの生活習慣によるものです。規則正しい生活は、がんの発症

健康は自分でしか守ることができません。自分のためにも、大切な家族のためにも、積極的に検診を受けて今の体の状態を知ってください。生活習慣の見直し・検診の受診・がんの早期発見・早期治療。これらを意識して実行すれば、がんは怖い病気ではありません。

自分の健康は自分で守る

「まさか自分が」にならないために

定期的な検診が命を守る
がんの初期は自覚症状がほとんどありません。そこで早期発見に高い効果をもたらすのが「がん検診」です。がんは気付かないうちに少しずつ進行するもの。一回検診を受ければ大丈夫というものではありません。若いうちからの定期的な検診があなたの命を守るのです。なお、昨年がん検診を受診した1万3千176人中、31人の方からがんが発見されています。



自分のために...大切な人のために...

行田市保健協力会会長 野本 祐子 さん

がんは早期発見・早期治療が大切。面倒だからと検診を受けずにいたら、もしものときに必ず後悔します。私たち保健協力会の願いは、全ての市民が健康であることです。1人でも多くの方にがん検診を受けていただけるよう声掛けを行っています。いつまでも健康で充実した人生を過ごすために、大切な人のために、進んでがん検診を受診して自分の体と向き合しましょう。